YP03084 2008.2

TOTO

取扱説明書　保証書付き

紙巻器/スペア紙巻器

YH402・YH403 / YH402P

■工事店様へのお願い
この取扱説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

■お客様へのお願い
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は保証書付きですので、大切に保存しておいてください。

安全上の注意（安全のために必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

●この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表　示	意　味
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(分解禁止)	⃠は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
(必ず実行)	❗は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

設置に関する注意

⚠注意	必ず実行	**取り付けるカウンターの厚さは、18mm以上にする** 取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。
		取り付けるカウンターの前出は、90mm以上にする ペーパーが入らなかったり、壁面ですれるおそれがあります。
		カウンターは、ねじの取り付けが強固にできる材質（天然木・MDFなど）にする 取り付けが強固にできない材質の場合、取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。
		カウンター前面からの位置を守って施工する 紙切板がカウンターと干渉し、紙切板が完全に上がらずペーパー交換がしにくいおそれがあります。
		取り付けには、付属の棚取付ねじ（トラス頭タッピンねじφ4×16）3本を使用する 取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。
		取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する 商品にガタツキがあると、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

設置に関するおねがい	● ペーパー取り付けのため、紙巻器・スペア紙巻器のペーパー差し込み側に130mm以上の空間を確保してください。

使用に関する注意

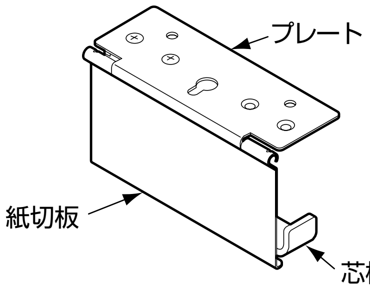
⚠注意	分解禁止	**商品の分解をしない** 故障の原因になります。
	禁止	**商品各部にぶら下がったり、寄りかかったりしない** 取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。
		タオルやトイレットペーパー以外の重いものを芯棒にかけない 取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。
	必ず実行	**使用中にガタツキが出た場合は、ただちに使用を止め、取付工事店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）に連絡して、点検を受ける** 商品が脱落して、転倒などによりけがや重大事故につながるおそれがあります。

使用に関するおねがい	● 直径120mm以下、幅114mm以下、芯の内径φ38mmのペーパーを使用してください。 上記に該当しないペーパーは、使用できなかったり、使いづらい場合があります。

各部のなまえ

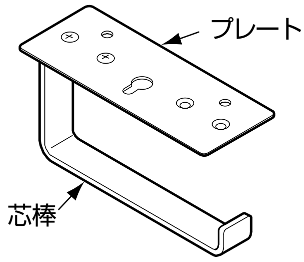
■紙巻器・スペア紙巻器の各部のなまえは以下のとおりです。

紙巻器



〈YH402（鏡面仕上げ）〉
〈YH403（ショットブラスト仕上げ）〉

スペア紙巻器



〈YH402P〉

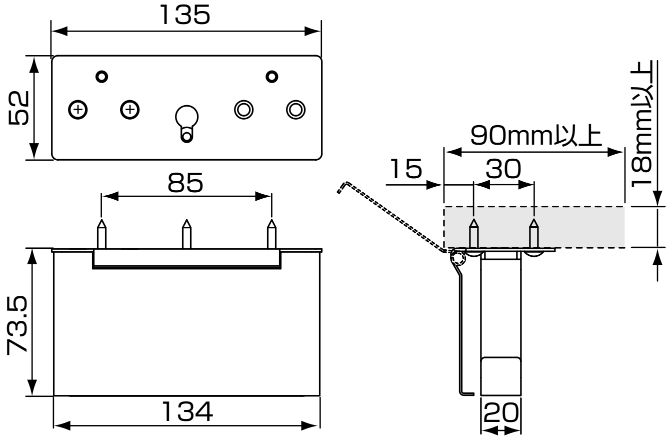
付属部品の確認

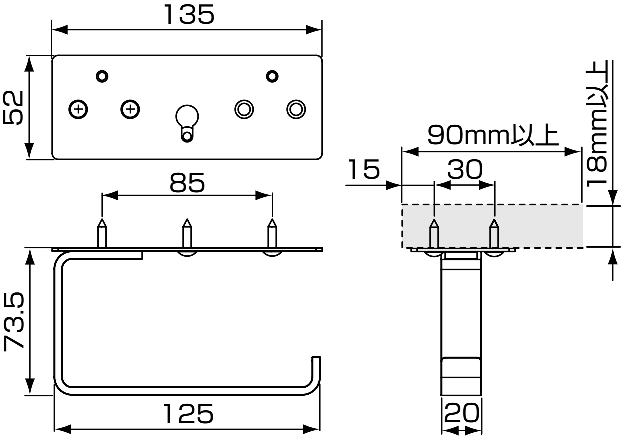
■次の部品があることを確認してください。

付属部品	
棚取付ねじ （トラス頭タッピンねじφ4×16）	3本

商品寸法

■出荷時に芯棒は右開きの状態でセットされています。
芯棒の向きを変更する場合には、下記の芯棒左右入替方法を参照してください。

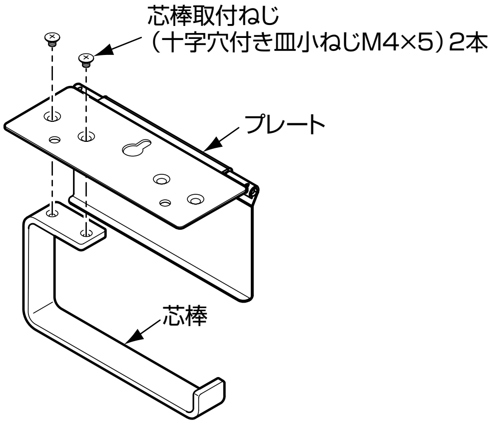




取り付け前の準備

芯棒左右入替方法

芯棒の向きを入れ替えるには、上部のプレートにある芯棒取付ねじ（十字穴付き皿小ねじM4×5）2本をゆるめ、芯棒を反転させて、芯棒取付ねじ2本でガタツキがないようにしっかりと固定してください。



ポイント

- カウンターへ取り付ける前に、芯棒の向きを決めてから取り付けをしてください。
- カウンター取り付け後に芯棒の向きを替える場合、商品を一度カウンターから外す必要があります。

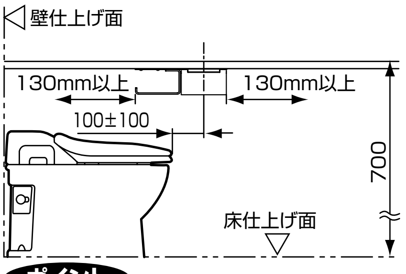
⚠注意

■取り付けるカウンターの厚さは、18mm以上にする
■取り付けるカウンターの前出は、90mm以上にする
■カウンターは、ねじの取り付けが強固にできる材質（天然木・MDFなど）にする

取付位置

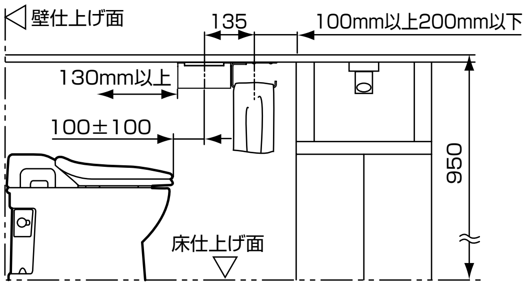
■下図位置は参考例です。現場の状況に応じて適切な取付位置を決めてください。
■ペーパー取り付けのため、紙巻器・スペア紙巻器のペーパー差し込み側に130mm以上の空間を確保してください。

紙巻器とスペア紙巻器をセットする場合



ポイント
紙巻器の芯棒開口側を便器と反対向きに取り付けると、ペーパーがより抜けにくくなります。

スペア紙巻器をタオル掛けとしてセットする場合



カウンターの高さが950mmの場合、スペア紙巻器をタオル掛けとしても利用可能です。950mm以下のカウンターの場合、スペア紙巻器としてのみ使用してください。
950mm以上のカウンターの場合、紙巻器が使いづらくなります。

紙巻器のみをセットする場合

便器先端から紙巻器中心までの距離を100mm±100の位置に設置してください。

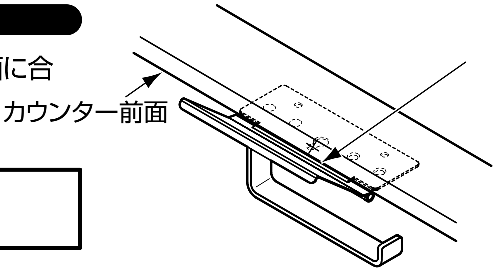
紙巻器を2個セットする場合

便器先端から2つの紙巻器の中心までの距離を100mm±100の位置に設置してください。

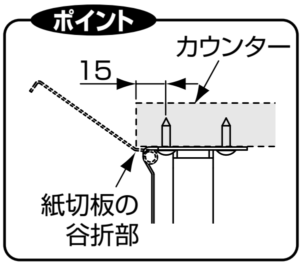
取付方法

紙巻器のみをセットする場合

①右図のように紙切板の谷折部がカウンター前面に合うように下穴を1カ所けがきます。

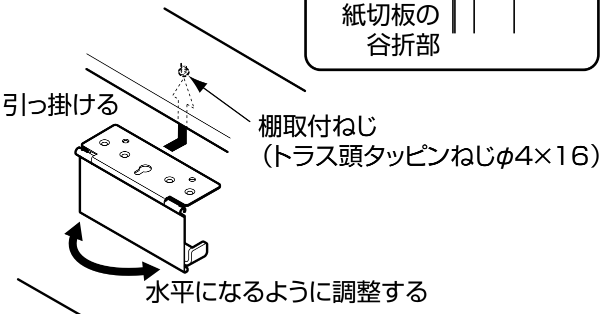


⚠注意
■カウンター前面からの位置を守って施工する

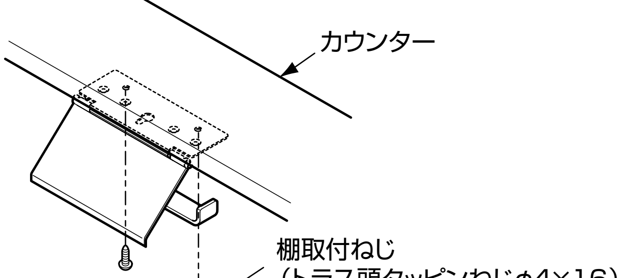


②次に前面中央に下穴（φ3mm)をあけ、付属の棚取付ねじ1本をカウンターに仮止めします。
その際、ねじの頭とカウンターまでを3mm程度残してください。

③②で取り付けたねじの頭をプレート中央部の穴に通し、スライドさせプレートを引っ掛けます。
カウンターの前面部と商品の前面部が水平になるように調整し増し締めをします。



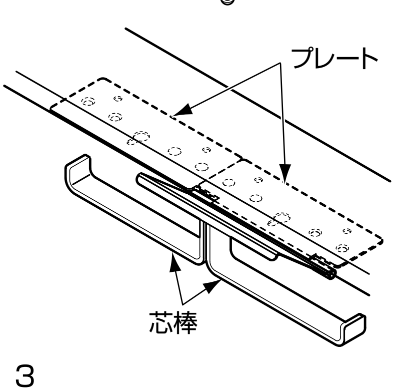
④最後に後方2カ所に下穴（φ3mm)をあけ、付属の棚取付ねじ2本で固定します。
施工後、ガタツキのないことを確認してください。



紙巻器とスペア紙巻器をセットする場合

紙巻器とスペア紙巻器をセットする場合は、最初に紙巻器をセットし、紙巻器のプレート端面にスペア紙巻器のプレートをつけ、芯棒前面の位置が合うように施工してください。

⚠注意
■取り付けには、付属の棚取付ねじ（トラス頭タッピンねじφ4×16）を使用する
■取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する



ポイント
・紙巻器から施工してください。
・プレート同士が、重ならないように端面をつき合わせてください。

お手入れのしかた

通常のお手入れのしかた

- 水または、ぬるま湯に浸した布をかたく絞ってからふいてください。

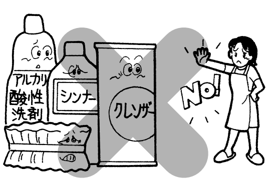
汚れがひどいときのお手入れのしかた

- 適量にうすめた中性洗剤を含ませた布でふき取ったあと、水ぶきし乾いた布などで水分をきれいにふき取ってください。

お手入れの際の注意事項

商品表面を傷つける以下のものは使用しないでください。

- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、ブラシなど



TOTO®

保 証 書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株)（TEL 0120−1010−05 FAX 0120−1010−02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　見　本　様	
	おところ　〒	
取付店／販売店	〒　㊞ 電話　−	
取付日／ご購入日	年　月　日	

商品名	紙巻器	スペア紙巻器
品番	YH402・YH403	YH402P
保証期間	取付日/ご購入日から2カ年	

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
（1）用途以外で使用した場合の不具合。
（2）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
（3）弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
（4）建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
（5）塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
（6）金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
（7）ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
（8）火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
（9）本書の提示がない場合。
（10）本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

サービス記録

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当 者

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

TOTO株式会社
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

【お客様の個人情報のお取り扱い】　お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取り扱いします。詳細はTOTOホームページをご覧ください。

商品のお問い合わせは
TOTO㈱お客様相談室へ
TEL 0120−03−1010
FAX 0120−09−1010
受付時間：平日　9：00～18：00
土・日・祝日　10：00～18：00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は
TOTOメンテナンス㈱修理受付センターへ
TEL 0120−1010−05
FAX 0120−1010−02
受　付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区　8：00～20：00
上記以外の地区　9：00～20：00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：　9：00～18：00

補修用部品のご購入は
TOTOメンテナンス㈱TOTOパーツセンターへ
TEL 0120−8282−55
FAX 0120−8272−99
受付時間：平日　9：00～18：00
土・日・祝日　10：00～18：00
(夏期休暇・年末年始を除く)

TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/